

設楽ダムだより

第4号 2003.5

編集・発行
国土交通省中部地方整備局
設楽ダム工事事務所

〒441-1341
新城市杉山字大東 57 番地
Tel&Fax 0536-23-4331
http://www.cbr.mlit.go.jp/shitara

新年度事業費 十三億円

豊川上流部に建設が計画されている設楽ダムでは、平成十四年度には主に左記の事業を実施しました。

【水理水文調査】
気象・雨量・水位流量観測及び水質調査。

【用地関連】
生活実態調査、生活再建相談等を実施し、用地調査に着手しました。

【ダムサイト・原石山・貯水池等調査】
地質調査（ダムサイト・原石山）、空中写真調査及び地形調査。

【環境調査】
環境アセスメントに向けた水環境、動植物現地調査。

【地域整備計画調査】
ダム湖周辺計画調査。

【付替道路関連】
貯水池周辺の付替道路概略検討。

また、平成十五年度には左記の事業を実施する予定です。

【水理水文調査】
気象・雨量・水位流量観測及び水質調査。

【用地関連】
一、六地区（大名倉、川向、小松・長江、田口、八橋、松戸）の宅地地域の用地・物件調査
二、生活再建調査

【ダムサイト・原石山・貯水池等調査】
地質調査（ダムサイト・原石山）、空中写真調査及び地形調査。

【環境調査】
環境アセスメントに向けた水環境、動植物現地調査。

【文化財調査】
現地踏査による埋蔵文化財調査。

【付替道路関連】
貯水池周辺の付替道路予備設計。

皆様方には、引き続き、設楽ダム建設事業に対し、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
平成十五年度の事務所組織図は下記の通りです。



4月に実施した
用地境界
立会状況



◆平成15年度新組織図◆

赤文字：新設ポスト
青文字：建設移行に伴う名称変更

設楽ダム工事事務所（30名）



用地調査年次計画

年度	H14	H15	H16	H17	H18
補償基準					
用地調査					

生活再建を優先して「宅地地域」を中心とした区域を測量
 測量が完了した区域から、物件(家屋)調査を開始
 意向調査を実施し、より具体的な生活再建対策を策定

平成15年度用地調査概要図

